

編集後記

18生

- 前号に引き続き、編集長の任に当たりました。人から一匹狼などと呼ばれるわたしにとって、みんなに指示を出し、みんなを集め、みんなと相談するというのは悩みの多い作業でした。しかし悩んだ分、有意義な経験になったと思います。みんなと共に成長できた一年でした。(五十嵐太郎)
- 「一年前の私も飛翔を作っていたなんて信じられない」と、流れゆく時間の速度に思いを馳せる日々です。今回も研究室紹介を担当しましたが、取材という名目で先生のナマの声を聞くことができるのはいいものだと思います。(小野未千恵)
- 本当に、今回は締め切りに間に合わず、心配と迷惑をかけてすみませんでした。申し訳ないかぎりです。この失敗を活かせるように、これからやっていきたいです。(荒川洗一)
- 今回は裏グラビアの制作と、表紙・裏表紙のサポートを担当しました。19生がどんどん頼もしくなっています。素晴らしいことです。(佐師智郁子)
- 今回はどの企画にも参加せず、割りと傍観していました。前回よりも19生が主体となる部分が多く、良かったのではないかと思います。これからの19生の頑張りに期待です！(伊東遥)
- 今回もブックレビューを担当して、改めて言葉で何かを伝えることの難しさを実感しました。特に「良さ」を伝えるのはとても難しいと思います。また、今回は一年生が企画等を頑張ってくれていました。感謝しています。(濱本明恵)
- 今回初めて自ら取材の日程を組み、取材をさせていただきました。その際あまり上手く質問をすることが出来ずインタビューの難しさを感じました。そのインタビュー後、生協でふと目に留まった齋藤孝先生の「質問力」という本。即購入してしまいました。それ以後、良い聞き手となる為にはどうすればよいのか考えています。今回の取材に協力していただいた方々に改めて感謝です。ありがとう！(中野陽介)
- 今回、ブックレビューとムービーレビューで、飛翔編集委員会レビューを果たしました。1年生の4月、入ろうかどうか迷っていたのですが、今頃入ることになるとは思っていませんでした。雑誌のできる過程を間近で見ることができましたし、何より、みんなで一つのものに向かって作業をしてゆく、というのが非常に楽しかったです。4月からはもう3年生になりますが、残りの短い期間も新2年生と頑張っけてゆきたいと思います。(吉坂洋美)

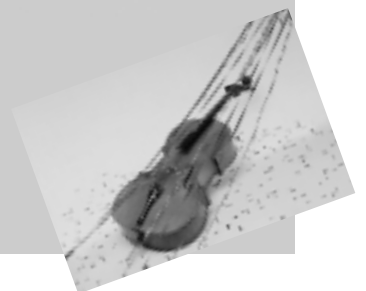
19生

- まわりの人にたくさん助けてもらいながら、何とか記事を仕上げることができました。ありがとうございました。前回より少しは自主的に動けたように思います。初稿を提出するのがギリギリになって迷惑をかけてしまったのが反省点です。もっと時間に余裕を持って行動しようと思います。(井上朋子)
- 表紙、飛翔探険隊、飛翔な日々を担当しました。今回は全体的に積極的に取り組めたと思います。72号73号と連続して表紙を飾った紳士は、五月で八歳になります。モデル採用の理由は、表紙担当のコネです。(川村真弓)

- 今回もOB紹介を担当しました。社会人の方に話を聞くというのは、本当に、自分にはない新しい視点を与えられます。飛翔を通じて、もっと人間的に成長できたらいいと思います！
(平島あゆみ)
- 今回は飛翔探険隊と称して、西条～広島間のいろいろな場所を訪れました。自宅からはバス通学なので訪れたところ全てが新鮮で楽しかったです。またどこか探険出来たらいいなと思っています。皆さんお疲れ様でした！ (久保奈津美)
- 最近、雑誌のWeb化の話を知りました。売れ残る雑誌の代わりに、最初からWeb上で配布しようという動きのようです。しかしです！ 最後に残るのは紙媒体のものです。そんな1ページに足跡を残す協力をしてくださった皆様に感謝です。(中村洋平)
- 仕事ができないというジレンマから、自分を見つめ直すきっかけになったと思います。先輩方いろいろありがとうございました！ (稲村円)
- 今回は総科の先生、OG合わせて6人の方に取材しました。飛翔＝社会勉強！ 協力してくださるすべての方のおかげで「飛翔生活」がとても充実しています。本当にありがとうございます。(桑田雅美)
- 今回も取材を通して、沢山の先生方とお話できました。取材を通してしか、先生方に直接お話を伺える機会はなかなかないので、そんな貴重な機会を与えてくれる「飛翔」の活動には、とても感謝しています。丁寧に取材に応じて下さった先生方、優しく指導して下さいました先輩方にはとても感謝しています。本当にありがとうございました！！ (寺澤潤哉)
- 忙し過ぎて自分の記事以外に手を付けられなかったことが心残りです。飛翔メンバーの時間の使い方を知りたい……。 (森あやみ)

教員・事務の方々♪

- 教員として、飛翔の編集に名前を連ねましたが、実際にはほとんどお手伝いできませんでした。編集委員会の時の学生編集委員の皆さんの積極的な様子がとても印象に残りました。そのときに話し合われた企画がしっかりと形になっているのがすばらしいです。(窪田幸子先生)
- 総科に来て10ヶ月、とにかく講義・実習をこなすのが精一杯で、総科とは何かを考える余裕もありませんでしたが、これらが一段落した今、原稿を拝読しながら、あらためて総科にあって自分に何が出来るか、何をすべきか、ということを考えています。諸先生方をはじめ、皆さんのご意見は大変参考になりました。編集に携わられた各位のご尽力に感謝致します。
(石田敦彦先生)
- 今号もお手伝いできて楽しかったです。前号に比べて短時間で完成して皆さんの集中力のすばらしさに感激です。編集委員の皆さんご苦労様でした。(岩佐浩子さん)
- 今号も編集委員の皆さんの手によって無事発行できました。今後ともよろしくお願ひします。(中本知範さん)



酒まつり 2007



酒まつり実行委員会（72号取材）の方々のおかげで
酒まつりは大盛況 & とても楽しめました!!

編集員求む！

私たちと一緒に「飛翔」の編集作業をしてみませんか？取材の仕方から記事の執筆まで挑戦できることはたくさんあります。もし興味を持たれたら、下記のメールまたは編集室へ。
また「飛翔」をよりよくするためのご意見・ご感想もお待ちしています。

広島大学総合科学研究科：〒739-8521 東広島市鏡山一丁目七番一号
URL：<http://home.hiroshima-u.ac.jp/souka/index/html>
上記URLから飛翔バックナンバーを読むこともできます。（データベース 飛翔へ）
飛翔メールアドレス：hisyo1@hiroshima-u.ac.jp